

NEJM 勉強会 2015年度 第4回 2015年5月28日 Bプリント 担当：高岡真梨子
Case 7-2015: A 25-Year-Old Man with Oral Ulcers, Rash, and Odynophagia
(*N Engl J Med* 2015;372(2):864-72)

Problem List

#口腔内潰瘍

-重度の滲出性咽喉炎と上唇、下唇、歯肉線近くの前硬口蓋に及ぶ潰瘍

#皮疹

-体幹、両側大腿、両側臀部に散布性の淡紅色の丘疹・局面、両側下腿伸側に圧痛を伴い可動性のない複数の隆起性紅斑性の結節、左亀頭に潰瘍（直径 2~3mm）、陰嚢に同様の潰瘍、左の肛門周囲の紅斑を伴う潰瘍（直径 1cm）

#嚥下痛

-入院約 8 日前から

-pain scale 8/10

#発熱

-入院約 8 日前から

-38.6°C→正常化→再び発熱→38.7°C→38.8°C→39.0°C→37.1°C

#頭痛

#軽度の鼻閉

-入院 18 日前から

#筋肉痛

-両側大腿・ふくらはぎの筋肉痛

#リンパ節腫脹

-顎下、頸部、鼠径部リンパ節腫脹あり

#正球性正色素性貧血

-入院時 Hb 12.5 g/dl, MCV 91.4 fl

#炎症反応所見

-白血球数増加（入院時 17,500/mm³、好中球優位の増加）

-赤沈亢進（入院時 91 mm/hr）

-CRP 上昇（入院前日 236 mg/l）

-フェリチン上昇（入院時 481 ng/ml）

#電解質異常

-入院時 Na131 mmol/l, Cl 94 mmol/l

#便秘

-3 日間

#体重減少

-現病歴中に約 3.5 kg の体重減少

☆補足-異好性抗体検査 heterophile antibody test とは：
Epstein-Barr virus 感染の迅速検査。